## SFTPでより安全に ホームページを更新しよう

SFTPは、FTPの通信内容を暗号化し保護することから、 FTPアカウントやパスワードなどの通信内容が盗聴される危険を減らすことができ、より安全にサービスをご利用いただけます。SFTPを利用する場合、「FileZilla」や「WinSCP」などのSFTP対応のソフトをインストールする必要があります。



## 「FileZilla」での設定方法

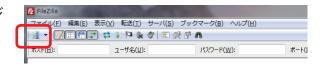
ここでは代表的なSFTP 対応ソフトである、「FileZilla」での設定をご案内します。 (http://sourceforge.jp/projects/filezilla/等のダウンロードサイトフリーでダウンロードができます。)

## 初期設定方法

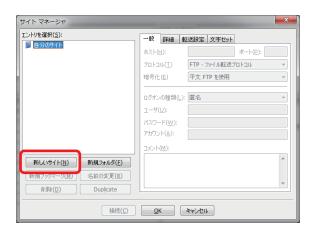
**1**「FileZilla」を起動します。



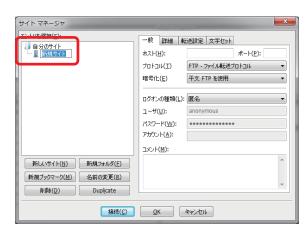
2右図のアイコンをクリックして「サイトマネージャ」を表示します。



3 「新しいサイト」をクリックします。



4接続ホストの設定画面になります。右図の「新規サイト」の箇所が設定の名称になります。任意で名称を設定します。(例:レンタルサーバ)



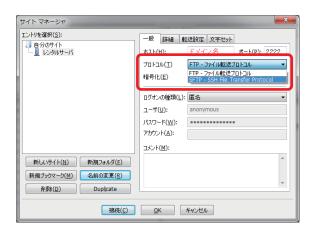
**5**右図の右枠の「ホスト」 欄には、ご利用中のドメイン名を入力します。



6 「ポート」の欄には「2222」と入力します。



7 「プロコトル」のリストから、「SFTP-SSH File Transfer Protocol」を選択します。



**8** 「ログオンの種類」のリストから、「パスワードを 尋ねる」を選択します。

この設定で、SFTP のパスワードをパソコン内 に保存しません。セキュリティ上、この設定を推 奨しております。



「ユーザ」欄に初期で入力されている「anonymouse」を削除し、ネスクレンタルサーバー会員登録証FTP用サーバアカウント情報の「サーバアカウント」を入力します。すべての入力が終わりましたら、「OK」をクリックします。



## サーバへの接続

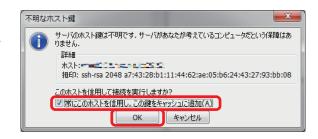
■メニューバー下部の一番左にあるアイコンの▼をクリックすると、上記で設定したサイト名が表示されますので、クリックします。



2パスワード入力画面が表示されます。ネスクレンタルサーバー会員登録証FTP用サーバアカウント情報の「パスワード」を入力し「OK」をクリックします。セキュリティ強化のため、「このセッションのパスワードを記憶」のチェックを外すことを推奨いたします。



3右のような画面が表示されます。「常にこのホストを信頼し、この鍵をキャッシュに追加」にチェックを入れ、「OK」をクリックします。



4 接続が完了すると、右の画面になります。左側がお客様のパソコン内の情報、右側がサーバ内の情報になります。

設定は以上です。

